

FAMILY TREE PHOTO

2020 冬の企画展 浅田政志写真展

ファミリー・
フォト・
ツリー

日時：1月25日(土)～3月8日(日)

10:00～17:00 (最終入場 16:30)

会場：金津創作の森美術館 アートコア

休館日：月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)

観覧料：一般 800円 (600円) 65歳以上・障害者 400円

当該障害者の介護者1人につき1人・高校生以下無料

※()内は20人以上の団体料金

映画「浅田家!」の公開も控え、いま最も注目を集める写真家・浅田政志の展覧会を開催します。新しい家族写真のカタチを生み出した浅田政志の作品の数々をご覧ください。



「最初の一枚」2000年



「アルバムのカ」2013年

関連イベント

浅田政志トークの会

本展の展示や展示構成について、写真やエピソードを織り交ぜながらお話しします。作家の魅力の一端に触れていただくよい機会です。ぜひご来場ください。

・日時：1月25日(土) 13:30～15:00 ※開場 13:00

・会場：美術館アートコア ミュージアム-2

・定員：先着 150人 (全席自由)

※要観覧券

トークの会終了後サイン会を開催!

浅田政志写真展を見る会

担当学芸員による作品ガイドを開催します。

・日時：2月9日(日)、15日(土)、23日(日・祝)、3月1日(日)

各日 14:00～14:30

・会場：美術館アートコア ミュージアム-1

※要観覧券

※関連イベントの詳細は、ホームページ・各SNSをご覧ください。

写真家・浅田政志さんからのメッセージ

「一生のうち、一枚だけしか写真が撮れないとしたらどんな写真を撮りますか?」これは僕が二十歳の頃、写真学校の課題に取り組む中で巡らせた妄想の問いで、導き出した答えは「自分の家族写真」でした。今回は自分の家族や全国のご家族を撮りおろした写真、そして東日本大震災で津波に流された写真を洗浄し持ち主に返すプロジェクトの記録の一つの空間に展示しています。人が見ればなんてことはない写真でも誰かにとってはかけがえのない一枚で、僕はその一枚を撮ることに全力で向き合っています。

「自分にとってかけがえのない一枚はどんな写真だろうか?」僕が撮り重ねた写真の年輪から、ふとそんな考えを巡らせていただければ嬉しいです。

掲載写真全て © Masashi Asada



●月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)

●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>

●アンピション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンピション TEL.73-4141



ご寄付ありがとうございます

◆12月18日(水) 市役所



市内の子どもたちの食育に役立ててほしいと、花咲ふくい農業協同組合芦原支店から寄付金をいただきました。芦原支店は毎年イベントでの収益金を寄付してくださっていて、今年で6回目となります。

ご寄贈ありがとうございます

◆12月19日(木) 市役所



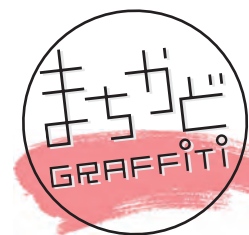
一般財団法人北陸郵便局長協会から、公益目的事業の一環として、市の福祉増進に有用な車いす7台と歩行器1台を寄贈していただきました。車いすは、公民館や金津創作の森、トリムパークかなづ、農業者トレーニングセンターなどの各施設に配備し、歩行器は市役所内で活用します。

自分だけの門松作り

◆12月20日(金) 細呂木小学校



細呂木小学校の4、5、6年生が、門松作りに挑戦しました。昨年に引き続き、細呂木地区創成会の会員が講師となって開催。昨年経験した5、6年生も、初挑戦の4年生も真剣な様子で、会員に手伝ってもらったり、友達と協力しあったりしながら自分だけの門松を作っていました。



まちかど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!

県立大学と連携協定を締結

◆12月9日(月) 市役所



令和2年4月に福井県立大学の生物資源学部に新設される「創造農学科」のキャンパスの市内開設をきっかけに、市と同大学は、包括的連携に関する協定を結びました。

協定では、「産業の振興と地域の活性化」「地域振興を担う人材育成」「地域の農産園芸振興のための教育・研究の推進および農業分野におけるネットワーク構築」「自然環境の保護・保全活動の推進」の4つが主な柱となっています。今後は、農家での農業実習や市の魅力発信について考えるフィールドワーク、農業分野での課題解決に向けた協働プロジェクト、環境保全活動、学生の住居や市民との関係づくりなどのサポートといった幅広い分野で連携していく予定です。

受賞おめでとうございます!

◆12月13日(金) 市役所



令和元年度(第71回)全国児童生徒明るい選挙啓発ポスターコンクールで、金津中学校3年の金子凌也さんの作品が、文部科学大臣・総務大臣賞を受賞しました。この賞は、全国から応募のあった中学生の部の約7万点の中から、6点のみが選ばれたものです。

この日、市役所を訪れた金子さんと金津中学校校長は、市長と教育長に受賞を報告。クレヨンと水彩絵の具、ポスターカラーを使って2日間で描いたことや、目立つ絵を描こうと思ったことなど、迫力ある象の受賞作品を見せながら、話していました。